



COSMO SCIENCE I NEWS



石川県立金沢泉丘高等学校 SSH 推進室

第 11 回コスモサイエンス I

平成 22 年 1 月 22 日 (金)

講 義：金沢大学医学部研修

テーマ①「鼻は何故あるのか？」金沢医科大学医学部

感覚機能病態学耳鼻咽喉科・頭頸部外科 三輪 高喜 教授

テーマ②「がんの医療と研究」金沢大学がん研究所

腫瘍制御研究分野附属病院がん治療センター腫瘍外科 源 利成 教授

場 所：金沢大学医学部



Impression 1 年 9H23 番 白浜 翔平

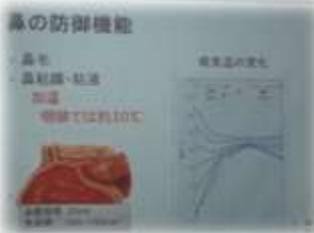
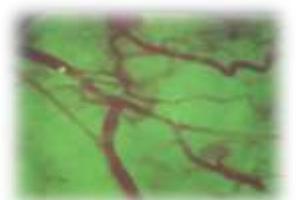
今まで金沢大学には何回か行ったことはあるが、そのすべてが角間キャンパスの方だったので、今回初めて医学部を見学することができて本当によかった。将来僕は医学の道の方へ進みたいと考えていたので、自分の将来を考える上でもよい研修だったと思う。

研修では、初めに金沢大学の清水先生から、医学部についての説明があった。その中で、医学部は6年間あり初めの1年間は教養、つまり外国語や社会などいろいろな学問を学ぶことを聞いた。僕のイメージでは、医学部に入ると、すぐに分厚い医学書のようなものをたくさんもらう、という感じだったので正直少し意外だった。

そして、1年間の教養が終わると、2年では基礎医学、3年で社会医学、最後に4～6年では臨床医学を学ぶそうだ。特に臨床医学では、病院で全科を研修すると知って、なかなか大変そうだった。また、医学部の先生は授業が週に1・2回しかない聞いて驚いた。その他の時間は研究や実験を行っているとのことだった。最後に清水先生は、「サイエンス」とは、分からないものを調査・分析して分かるようにすることだと教えてくださった。僕は自分がSSHという恵まれた環境の中にいることがとても素晴らしいと感じた。

そして、次に三輪先生と源先生の講義を受けた。三輪先生は「鼻は何故あるのか？」というテーマでお話をしてくださり、普段はあまり意識していない鼻の重要性を理解することができて、同時に人体の神秘について不思議に思った。また源先生のお話では、「がんの医療と研究」についていろいろ知ることができた。特に初めのスライドの乳がんの写真は衝撃的だった。源先生は、がんの研究では、がんそのものの研究ではなく、他の様々な方面からのアプローチも必要だとおっしゃっていて、がんの研究も奥が深いと思った。

最後は、教授室や研究室、資料館などを見て回った。教授室には英語で書かれていて何だか圧倒された。英語はとても重要だと分かった。また、研究室では、GFPを使ったがん細胞の研究を見ることができた。部屋には、たくさんの実験機器があり、うらやましかった。一番心に残ったことは、研究員の方に個人的にお話をうかがえたことで、「是非金沢大学に入ってください」と力強いメッセージをもらったのもとても嬉しかった。



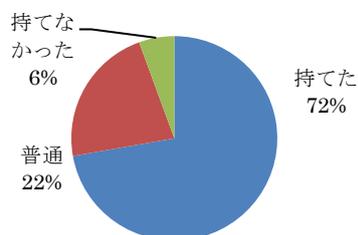
Voice

- 医学部の勉強がいかに大変かということが分かった。そのためには、今しっかりと勉強して、医学部の勉強に耐えられる体力を身につけておかなければいけないと思った。受験勉強もしっかりしてぜひ医学部に行きたいと思う。
- 鼻には別段変わった防衛機能がなさそうだったが、意外に様々な機能があった。特に外気温にかかわらず、のどから肺に届く空気の温度が同じであることは驚いた。
- 鼻にはあまり意味がないと思っていたけれども、今回の講義でとても重要な働きをしていることがわかった。
- がんには転移や浸潤など恐ろしいことがあり、気が付き発見された頃には巨大化している場合があると聞いて危険な病気だと思った。がんの最先端について学ぶことができてよかった。
- 鼻について身近な医学を知ることができ、がんについても最近の研究内容や研究室を見学でき良い経験になった。また、記念館にあった昔の人体模型の精巧さに驚いた。
- がん研究室にある機械で、DNA がつくれると聞いて驚いた。がんに対する研究がかなり進んでいるのだと思った。
- がんは劣悪な環境下で進化するということが興味深かった。研究成果を素早く治療に役立てていることがわかった。
- 今回の講義で、がんについて詳しく知ることができたのでよかった。改めてがんの怖さと早期発見の大事さがわかった。
- 三輪先生の講義では身近な鼻について興味深い講義が聞け、源先生の講義ではあまり知らなかったがんについての講義を聞くことができた。医学の奥深さを感じた。
- 私の第一志望である金沢大学の医学部に研修に行くことができてよかった。また、教授の部屋にも入ることができ一緒に写真も撮れ、とても貴重な体験ができました。
- 医学は臨床だけではなく、研究を通してこそ発展されているのだと思った。また、泉丘の卒業生が多く活躍していることがとても嬉しく感じた。
- 医学部の講義と研究室を実際に見ることができ、改めて興味を深められた。
- 医学部の説明で、学ぶ勉強の多さに驚いた。医学部の勉強は大変そうだけれども、がん研究についての講義を聞いて自分もこのような研究をやってみたいと思った。
- 医学には今のところ興味がないが、今回の研修を受けたことで将来の進路を選択するうえで少し参考にしようと思った。医学部のイメージが変わった。
- 医学部についていろいろ知ることができてよかった。講義の内容は、難しかったけれども興味を持てた。

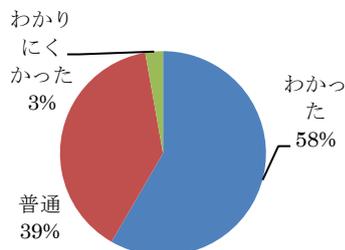


Result of a questionnaire

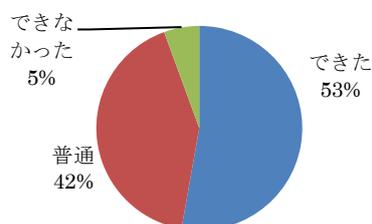
興味を持てましたか？



内容はわかりましたか？



講義に集中できましたか？



将来の参考になりましたか？

